

指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表

【 令和6年度分 】

施設名	湖陵福祉センター	施設所管課	福祉推進課
指定管理者	特定非営利活動法人 I Z U M O 自立支援センター	指定管理期間	令和5年04月01日 から 令和10年03月31日 まで

1. 総合評価

市	【優れていると評価した点】 HPに利用者アンケートのページを設けるなどして、利用者からの声を施設管理に幅広く取り入れるよう努めている。日々の点検により、施設設備の故障等の早期発見に努め、事故防止につなげている。
	【改善すべき点】 今後も情報発信の強化や効果的な自主事業の実施等により認知度向上を図り、利用者増加につなげていただきたい。
指定管理者	【優れていると評価した点】 レジオネラ菌による事故防止の強化として、毎日の清掃、週1回の高濃度洗浄、半年に1回の検査を行い、事故防止に取り組んだ。また、管理運営に利用者の声を反映させるべく、アンケート調査を実施した。
	【改善すべき点】 HPに利用者アンケートのページを設けた。しかしながら、回答を十分に得られた結果とはいえず、利用者に対する周知に不十分さを実感した。地域の方々や関係機関の協力も得ながら「湖陵福祉センター」の認知度を高めていきたい。

2. 施設利用について

総括	利用者は、コロナ禍の令和4年比で110%となった。新規利用者も多くなり、「100円温泉」として認知されつつある。本年度に実施したアンケート調査においても多くの方々から好意的な意見をいただいている。入浴施設は、湖陵町だけでなく多くの市民に広く利用されており、温泉を利用いただくことにより「出雲市民の福祉の推進と健康保持」に貢献することができた。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を含む）

（単位：千円）

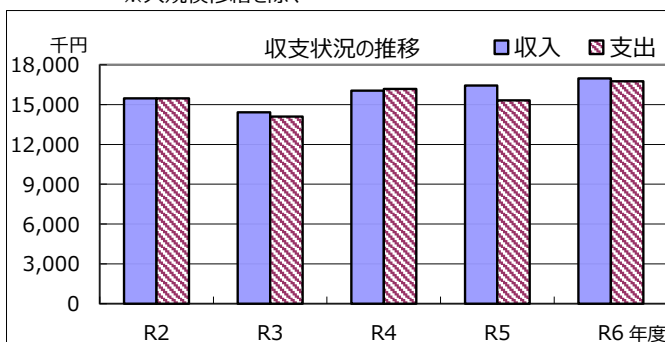
施設の収支	項目	R2	R3	R4	R5	R6
	収入	15,462	14,411	16,040	16,437	16,973
	うち指定管理料	14,063	13,355	14,546	15,243	15,341
	うち利用料	1,399	1,039	1,359	1,092	1,488
	その他	0	17	135	102	144
	支出	15,462	14,105	16,188	15,325	16,753
	差引	0	306	△ 148	1,112	220

<上記以外の市の収入、支出>

（単位：千円）

市の収支	項目	R2	R3	R4	R5	R6
	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	1,704	2,452	1,428	1,132	1,417
	うち修繕費	1,540	2,296	1,221	661	1,298

※大規模修繕を除く



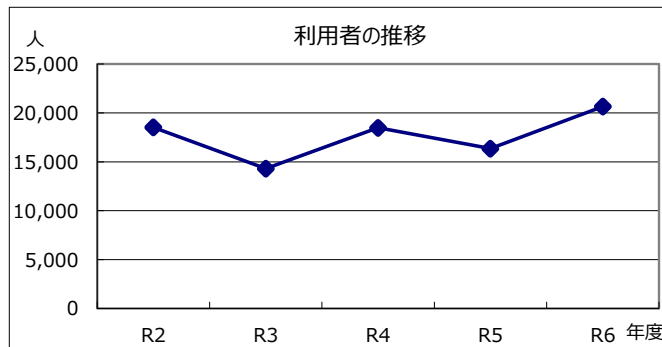
収入増・コスト削減に関する取組

- ・主要設備の保守点検を専門業者へ委託し、大規模な故障を未然に防ぐことで、大規模修繕や休館リスクの回避につなげている。
- ・日ごろから照明や冷暖房設備の省エネに心掛けている。

(2) 利用者の推移

(単位：人)

利用 者	R2	R3	R4	R5	R6
	18,521	14,305	18,473	16,344	20,648



利用者の増に向けた取組・利用の動向

リーフレットの作成、HP作成の他、法人役員による関係者や自主事業参加者への積極的なPRを実施した。温泉利用は、湖陵町だけでなく、多くの市民に広く利用されている。

(3) 利用者アンケート

アンケートの実施状況

12月上旬から6週間実施した。

常時施設入口に意見箱を設置しているほか、ホームページ内にアンケートページを設けている。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス	主な意見（問題点）・対応（効果）
19 件	①非常に良い	9 件 47.4 %
	②良い	10 件 52.6 %
	③ふつう	件 0.0 %
	④悪い	件 0.0 %
	⑤非常に悪い	件 0.0 %
		【意見】入浴前の体洗いなど温泉入浴のマナーを徹底させてほしい。 【対応】入浴マナー啓発用のポスターを玄関や廊下、脱衣場に張り出し注意喚起を行っている。 ・このまま続けてほしい。

(4) 住民サービス向上の取組・事例

利用者からの意見に対し、対応できるものは業務改善を随時行っている。

3. 自主事業について

総括	地元で暮らす人から「親しみやすい施設」として認識されることを期待し、これまで施設利用の比較的小なかった子育て世代をターゲットにした交流事業として年2回のマルシェイベントを開催した。十数店の出店や公演会などを行い、多くの来店者に楽しんでいただき、ふれあいの場を持つことができた。
実施状況	地域交流事業 <令和6年11月23日、令和7年3月20日開催> これまで施設利用の比較的小なかった子育て世代をターゲットにした交流事業としてマルシェイベントや体験コーナー、また安来節公演を開催した。

4. 施設の維持管理・安全対策について

- ・設備等の保守点検を計画通り実施し、安定した施設運営ができています。
- ・災害等に備えた計画（マニュアル）を作成し、実地の避難訓練を実施した。
- ・非常時の連絡体制の確認、応急処置の確認、AEDの使用方法的の確認等を日ごろから実施している。

5. 職員（従業員等）の接遇・研修について

- ・温泉業務についてはマニュアルを配布し、随時確認している。
- ・利用者の安全対策について、避難誘導訓練で確認を行った。
- ・接遇については、日ごろから職員同士で話し合っており対応している。